

開催要項

日時 令和6年9月13日（金）13：00～16：35
形式 オンライン（Zoom配信）

料金＜1名につき＞（消費税10%含む） 合計参加人数に応じて単価変動します。

区分/参加者数	1～3名	4～9名	10～19名	20～49名	50名以上
改善・提案研究会 会員	8,800円	7,700円	6,600円	5,500円	4,400円
日本経営協会 会員	12,650円	11,550円	10,450円	9,350円	8,250円
一般	18,150円	17,050円	15,950円	14,850円	13,750円

いずれもテキスト・資料代を含みます。
改善・提案研究会会員企業の場合、無料枠（年度内2名まで）を利用可能です。利用をご希望される場合は、無料招待者欄に利用人数をご記入ください。またWEBサイトからお申込みされる場合、連絡事項欄に「会員無料枠〇〇名利用」とご記入ください。
尚、本大会を機にご入会いただく場合は、会員扱いとなります。（入会資料は下記の間合わせ先へご照会ください。）

定員/お申込み期日 100名 / 令和6年9月6日（金） ※定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。

キャンセルについて

お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
開講日の5営業日前から、または受講用URL発行後やテキスト到着後は、参加料の100%を申し受けます。
なお、事前に連絡なくご欠席された場合も、100%のキャンセル料が発生いたしますのであらかじめご了承ください。

お問合せ/お申込み先

一般社団法人日本経営協会 中部本部 改善・提案研究会事務局 担当：木野
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10階
TEL：（052）957-4172 FAX：（052）952-7418 E-mail：chubu-kkg@noma.or.jp
※お電話でのお問い合わせは平日の9：15～17：15にお願いいたします。
一般社団法人日本経営協会 中部本部 ホームページ <http://noma-chubu.jp/>

お申込み方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。
WEBサイトからのお申込みも可能です。日本経営協会ホームページの『セミナー／講座』内から検索いただけます。
お申込み完了後、折り返し、連絡票をご派遣責任者までお送りいたします。
ご記入いただきました連絡票をもとに作成した参加券と、振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。

- ・参加予定者のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。領収書が必要な場合はご連絡ください。
- ・振込手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。
- ・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

一般社団法人日本経営協会 改善・提案研究会事務局 行 FAX（052）952-7418 R6.9.13

60022984 第47回 改善・提案活動 中部大会 参加申込書 令和6年 月 日

（フリガナ） 貴団体名				【ご派遣責任者（ご連絡担当）】	
（フリガナ） 所在地	〒			氏名（フリガナ）	
TEL	（ ） -	FAX	（ ） -	所属・役職	
合計参加人数 ※1		内 無料招待者	内 有料参加者		
名		名	名		
メールアドレス					

ご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送など運営に関わる事務処理 ②本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は右□にチェックをご記入ください □不要



企業・団体の「改善・提案活動」の活性化・推進のヒントをつかむ！

第47回 改善・提案活動 中部大会

日時

令和6年 9月 13日（金）
13：00～16：35

開催形式

オンライン（Zoom配信）
※カメラ・マイクをご用意ください

特別講演

日々の業務の生産性を向上！
どんな仕事にも活かせる「トヨタ式時短術」

プラス・ドライブ株式会社 代表取締役
元・トヨタNO.1メカニック

原 マサヒコ 氏

ご参加対象

企業・団体の改善・提案
活動に関わるすべての方



優秀改善事例発表

日本ガイシ株式会社
国土交通省東北地方整備局
株式会社アイシン

まとめの講義

チームで取り組む
生産性向上のポイント

コンサルティング株式会社
フェロー・コンサルタント 石川 秀人 氏

主催：  一般社団法人日本経営協会 / 改善・提案研究会 事務局

第47回 改善・提案活動 中部大会 総合プログラム

13:00 ～13:10	開会挨拶 オリエンテーション	「改善・提案研究会」企画運営委員長 川口 定
13:10 ～ 14:10	特別講演	『日々の業務の生産性を向上！ どんな仕事にも活かせる「トヨタ式時短術」』 「生産性向上」という言葉からは大きな成果を求められるイメージを受けますが、その中身はひとり一人が取り組む日々の業務改善の積み重ねです。本講演では、トヨタの現場で使われている「時短」の考え方や仕事の進め方とそのノウハウについて、具体的なエピソードを交えながらお話しいたします。現場だけでなく営業や管理系など幅広い部門の方に、日々の業務のヒントとして参考にしていただければ幸いです。 プラス・ドライブ株式会社 代表取締役 元・トヨタNO.1メカニック 原 マサヒコ 氏 トヨタのメカニックとして5000台以上の自動車整備に携わり、整備技術を競う「技能オリンピック」では最年少優勝を果たす。また、カイゼンのアイデアを競う「アイデアツールコンテスト」で2年連続全国大会に出場するなど活躍。現在はWEBマーケティング会社を経営しながら、5兆円規模の一部上場企業から中小企業に至るまで、現場で幅広くマーケティング支援を実施している。 【著書（一部）】 「どんな仕事でも必ず成果が出せる トヨタの自分で考える力」（ダイヤモンド社） 「トヨタで学んだ 自分を変えるすごい時短術」（かんき出版） 「トヨタ流『5S』最強のルール」（大和書房） 「トヨタで学んだ動線思考」（祥伝社） 「Action！トヨタの現場のやりきる力」（プレジデント社） 他
14:10 ～14:20	休憩	
14:20 ～ 14:35	事例発表①	日本ガイシ株式会社 「乾燥機の省エネ化」 エネルギー＆インダストリー事業本部 ガイシ事業部 小牧工場 第1製造グループ 焼成係 日栄 和樹 氏・堀尾 幸広 氏 懸垂ガイシの製造をしている小牧工場のCO2削減として、製品乾燥機の省エネ化に取り組みました。乾燥機では過去から焼成工程の窯余熱を活用してきましたが、省エネのため余熱導入量を増やすと乾燥不良が多発してしまうという課題を抱えていました。今回、余熱利用を最大化しつつ、不良発生がない乾燥条件の見極めをグループ改善活動として取り組み、効果として年間CO2削減量40.6tを達成した事例についてご紹介いたします。

企画運営委員企業

「改善・提案研究会」企画運営委員企業（50音順）
委員長企業：日本ガイシ株式会社
委員企業：株式会社アイシン・株式会社大塚製薬工場・株式会社小糸製作所・中部電力株式会社・株式会社デンソー・日本電子株式会社・パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社・ホシザキ株式会社

14:35 ～ 14:50	事例発表②	国土交通省東北地方整備局 「除雪グレーダの運転支援装置の考案」 青森河川国道事務所 専門調査官 川上 穰久 氏 除雪グレーダは、操作が複雑で難易度が高いためオペレータには熟練した技術が必要ですが、将来的に熟練オペレータの確保が困難になることが予想されています。本発表では、担い手確保及び除雪レベル（品質）確保を取り組む一環として、経験が浅いオペレータでも除雪レベルが確保出来るようにブレード装置の操作支援システムについて開発を行った事例について紹介いたします。
14:50 ～ 15:10	事例発表③ 動画事例紹介	株式会社アイシン ※収録動画による改善・提案事例紹介 事例1「連結部スライド式による多連結台車の考案」 従来、4台の台車を運ぶために2名の作業員がそれぞれ2台の台車を連結して搬送させていた。これを1名の作業員で搬送するために、4台の台車を連結させるに当たり、多連結台車を考案することによって1名に減らすことができました。台車の設計にあたっては、曲がる時のふくらみや、直線移動時のふらつきという課題に対する改善の過程も含めてご紹介いたします。 事例2「外観チェック工程の製品持ち替え作業廃止改善」 重量物の外観チェックを行う重筋作業（製品持ち替え）は、作業者に大きな負担がかかるものでした。製品を固定したまま自在に回転等ができる作業台を考案し、重筋作業を廃止させた改善事例をご紹介します。
15:10 ～15:20	休憩	
15:20 ～15:30	質疑応答	
15:30 ～ 16:30	まとめの講義	『チームで取り組む生産性向上のポイント』 仕事の生産性を向上させるためには、個人の努力だけでなく、チームで取り組む視点が必要です。チーム力を高めて、効率よく業務改善を行うためにはまず何をすべきか、明日からの改善・提案活動に活かせるポイントについて、グループ別の参加者情報交換を交えてお話しいたします。 コンサルソーシング株式会社 フェロー・コンサルタント 石川 秀人 氏 東証一部上場大手メーカー勤務後、社団法人日本能率協会、社団法人中部産業連盟、トーマツコンサルティング(株)などを経て、2005年にトヨタグループOBらと現コンサルティングファームを設立。TPS（トヨタ生産方式）ベースの人づくり、業務改善、5S、目で見える管理などの経営コンサルティングを行うほか、講演会、セミナーなどの指導にもあたっている。 【著書】「トヨタ生産方式の基本と実践がよ～くわかる本」、「製造現場の見える化の基本と実践がよ～くわかる本」、「最新5Sの基本と実践がよ～くわかる本」（秀和システム）など。
16:30 ～16:35	閉会挨拶	一般社団法人日本経営協会 理事 中部本部長 宮津 和義

※進行状況等により、上記スケジュールは変更となる場合がございます。

過去参加者の声（前年度アンケートより抜粋）

- ・たくさん気付かされることが多い講演でした。やれることから職場に展開していきたいと思います。
- ・大変貴重な改善事例を聞かせていただきました。モノの見方考え方を今一度痛感しました。今後に生かしていきます。
- ・すべてのチームがチームメンバー間の関係性ができており、そのような雰囲気もよい改善提案に繋がっていると感じました。
- ・他社との交流があり、お話を聞けて楽しかった。